

～としょかんのコーナーから～

～教科書にのっている本～

知ってる！って本あるんじゃないかな？休みの間に読んでみよう！

『ペレのあたらしいふく』

エルサ・ベスコフ／さく・え (福音館書店)

ペレは1匹きのこひつじを大切にそだてました。

こひつじもペレもおおきくなり、ペレはちいさくなった洋服のかわりに、ひつじの毛をかりとって、自分の洋服を作ってもらいました。

～かがくするえほん～

しょくぶつやどうぶつ、にんげんのからだなどみんなのちかくにあふれるふしぎを本で発見しよう！

『セコイア 世界でいちばん高い木のはなし』

ジェyson チン／作 (福音館書店)

地球上でいちばん背が高くなる生き物、セコイアのすべてがわかります！

～宿題おたすけBOOK～

せっかくのお休みなのに宿題がいっぱい！

でも大丈夫！

図書館でヒントが探せるかも！？

～オバケだいしゅうごう～

こわ～いオバケがいっぱい！

君はこの恐怖にたえられるか！

勉強しとけばよかった…！

ねんせい
1.2年生

なつやす

夏休み

オススメ本



発行 近江八幡市立図書館

2020.8

よみたいほんを
みつけてね！

『ともだちのときちゃん』岩瀬 成子／作 (フレーベル館)

ときちゃんはおしゃべりがとくいではありません。だからわたしは、ときちゃんのおもっていることをかわりにしゃべってあげるのです。

ときちゃんはなにをするのもゆっくり。だから、れなちゃんたちとあそびたいときは、ときちゃんをまずに校庭にいきます。これっていじわるじゃないよね。でもときちゃんは、わたしのしらないこと、いっぱい知っているんだ。どんなことだとおもう？



『はくぶつかんのよる』

イザベル・シムレー／文・絵
(岩波書店)

だれもいなくなったはくぶつかんはふしぎなせかい。うつくしいきいろのチョウがうごきはじめて、ろうかをとびだしてとんでいきます。ほねだらけのきょうりゅうたちやはくせいのおきものたちがつぎつぎにうごきだしました。よるにじゆうなじかんをすごしたあとは、じぶんたちのばしょにもどります。



『ふしぎ町のふしぎレストラン 世界一まずい料理』

三田村 信行／作 (あかね書房)

ふしぎ亭は、らいおんシェフとあかちゃんをおんぶしたひつじママのレストラン。

まよなかにやってきたおきやくさんがちゅうもんした料理は、「世界一まずい料理」。どんな料理でもつくりまします！とむねをはっていたらいおんシェフはどうするのでしょうか。つづきはよんでたしかめてね。



『ハンカチともだち』なかがわ ちひろ／作

(アリス館)

はるちゃんのハンカチから絵の中の小人が動いた！はるちゃんはびっくり。でも小人を見ているとはるちゃんはとてもたのしい気分になります。

ところが、きゅうしょくの時、牛乳をこぼしたお友だちに、ハンカチをかけてあげなかったことからはるちゃんはクラスみんなにせめられてしまいます。



『ふしぎなたいこ』

石井 桃子／ぶん 清水 崑／え (岩波書店)

げんごろうさんは、たたくと、はながたかくなったり、ひくくなる、ふしぎなたいこをもっていました。

ある日、げんごろうさんは、にんげんのはながどのくらいのびるものか、じぶんのはなでためしてみることにしました。げんごろうさんのはなは、によきよきてんごくまでとどいてしまいました。しがけんにつたわるむかしばなしです。



『へっちらトーマス』

パット・ハッチンス／ぶん・え (大日本図書)

トーマスは、これまで字をおぼえようとしたことはありません。ペンキぬりをしているかんばんをむしして、あたまからペンキをかぶってしまったり、男子トイレと女子トイレをまちがえてしまっても、「かんけいないね」とへっちら。

あげくのはてにはこうつうひょうしきもむしして、けいさつにつかまってしまいます。

